

05 多様せいたようの時代じだいを生きるいき（作文さくぶん（小学生しょうがくせい））

（ナレーター）皆さん、いかがお過ごしですか。福岡市ふくおかしが
送りおくする「こころのオルゴール」の時間じかんです。今日は私わたし、栗原くりはら
類るいが令和5年度福岡市人権尊重作品募集で入選した小学四年
生の作文を一部省略して朗読します。題名は「多様せいたようの時
代だいを生きる」です。

「男の子おとこなんだから、もっと男らしくかみを短くせんと。」
夏休み、おじいちゃんおばあちゃんの家にとまりに行って散
歩ほをしていると、とつ然近所のおじさんに言われました。ぼ
くがびっくりして何も言えないしていると、となりにいたおじ
いちゃん「今は男だからかみを短くとか、そういう時代じだいじ
やないとよ」とおじさんに向かっむて言いました。

ぼくは、少し長いぐらいのかみがすきです。それは、いつ
も見る動画のお兄さんが、かみが長くてとてもかっこいいか
らです。ぼくはそのまねをして遊ぶのがとてもすきで、かみ
を切るときも、「あまり短くしないで下さい」と、美容さん
におねがいしています。お母さんはよく、「これからは、男だ
から、女だからでは決めつけられない多様せいたようの時代になる
んだよ」と言います。ぼくは、男の子はかみを短くとか、女
の子だから長くしていい、という考えは少しずつなくなっすこて
いくと思います。そして、学校の校がっこうそくやマナーに反しなけ
れば、男の子がかみを長くしてもいいと思います。

25

「今はまだ、みんなそういう考えではないかもしれんね。」
夕食を食べながら、おばあちゃんが言いました。昔は、男の子は丸刈り、女の子はかみを結ぶというのが当たり前で、おばあちゃんが小さいころは、「女の子らしくしなさい」と言われて育ったそうです。それでも、女の子がズボンをはいていせい服に変わったり、男の子の水着も上着を着たり、少しずつ時代が変わってきたと感^{かん}じるようです。

30

おばあちゃんの話^{はなし}を聞いて、ぼくはいい時代に生まれたなあと思いました。男だからとか女だからとか、せい^{べつ}別でやることを決められたり、かみがたをせい^{げん}限されたりしたくないからです。これからは、もつと多^{おほ}くの^{ひと}人に、「多^た様^{よう}せい」を理^りかいしてもらって、今^{いま}よりもつとだれでも生^いきやすい時代にな^いってほしいです。

35

（ナレーター）いかがでしたか。自分^{じぶん}が好きなことを大切^{たいせつ}にしたい作者^{さくしや}。性^{せい}別^{べつ}による決^きめつけや制^{せい}限^{げん}に疑^ぎ問^{もん}を持^もった作者^{さくしや}の体^{たい}験^{けん}から、違^{ちが}いを認^{みと}め合^あうことがみんなの生^いきやすさにな^いがると気^きづかせてくれる作^{さく}文^{ぶん}でしたね。

40

（本文955字）